

レジ袋の辞退率が約9割になりました

※「NewDays」「NewDays KIOSK」のレジ袋辞退率になります。

株式会社 JR 東日本リテールネット（本社：東京都新宿区西新宿2丁目3番地1号／代表取締役社長：高橋 眞）は、運営する以下の店舗で、4月より「プラスチック製レジ袋」から「バイオマス素材配合レジ袋」に切り替えており、7月1日から有料で販売しています。

- 7月1日から31日までの間、コンビニの「NewDays」「NewDays KIOSK」ではレジ袋の使用率は11.6%（辞退率88.4%）でした。直近4月から6月の平均使用率は41.5%（辞退率58.5%）でしたので、29.9%の削減となりました。
- 土産・弁当専門店「HANAGATAYA」、服飾雑貨・アパレル「プレミィ・コロミィ」、書店「BOOK COMPASS」など12業種では、使用率21.7%（辞退率78.3%）でした。
- 「エキュート」の商業施設では、使用率16.4%（辞退率83.6%）でした。
- 今後も株式会社 JR 東日本リテールネットでは、プラスチックごみの削減をめざし、環境に配慮した「バイオマス素材配合レジ袋」を有料で販売していくとともに、「NewDays」や「プレミィ・コロミィ」などのお店ではエコバッグを積極的に販売してまいります。

<今後、環境に配慮した具体的取り組み>

- 現在、プラスチックごみ削減の一環で「NewDays」の一部で取り扱っていますカウンターコーヒーの「EKI na CAFE」（エキナカフェ）で、ホットコーヒー用フタをプラスチック製から紙製に切り替える準備をしており、マドラーもプラスチック製から木製に切り替える準備をしています。（どちらも11月目途）
また、チルド飲料で展開している「EKI na CAFE」チルド飲料ではプラスチック削減を目的として7月より一部商品にてキャップレス化を図っております。

